

指導計画

水のすがたとゆくえ

指導計画

次		時	学習活動	主な評価規準	評価の方法
第1次	水を熱しつづけるとどうなるか	1	・水を熱しつづけたときのようすを観察して，気づいたことや疑問に思ったことについて話し合う。	関・意・態 技能・表現	評価シート 【学習前】
		2	・水を熱したときに出てくるゆげについて，予想をもとに計画を立て，調べる。(実験1 -) ・水を熱したときに出てくるあわについて，予想をもとに計画を立て，調べる。(実験1 -)		
		3	・水を加熱したときの水の変化をまとめる。	知識・理解	評価シート(2)
		4	・水が沸騰するときの温度と，沸騰後の温度変化について調べる。(実験2)		記録シート②
第2次	発するのたろうか	1	・写真資料や生活経験をもとに，水たまりや水槽の水のゆくえについて話し合う。 ・入れ物におおいをしたものとしらないものを，日なたと日かげにおいて，中の水がどうなるか調べる。	関・意・態	記録シート③
		2	・おおいをしない入れ物の水の量が減ることから，水は沸騰しなくても蒸発することを確認する。 ・日なたの水のほうがはやく減ることから，温度と蒸発との関係について考える。(実験3) ・資料を読み，ぬれたタオルから水が空気中に出ていくことを知る。	思考	発言 評価シート(3)
第3次	水にもどせるか	1	・蒸発して空気中に出ていった水蒸気を水にもどす方法について考える。 ・冷やしておいた入れ物を外に出したときに水滴がつく現象を見て，水滴がどこからきたか話し合う。(実験4) ・資料の写真から，空気中には水蒸気があり，冷やされると水にもどることを確かめる。	思考 知識・理解	記録シート④ 評価シート(4)
第4次	水はひやされるとどうなるか	1	・水が氷になるときの温度を調べる。(実験5)	技表	記録シート⑤
		2	・資料を読み，水以外のもののすがたの変化について知る。 ・「たしかめよう」を行い，水は，温度によってすがたを変えることをまとめる。	知識・理解	評価シート(5) 評価シート 【学習後】 【ふりかえり】